



日本共産党 **川口 知子** 

食料自給率向上のために 29

問市の経営耕地面積・農業従事者・農業産出額は減少している。貿易自由化を転換し所得補償・価格保障が必要。今こそ食料自給率向上に取り組むべきだが認識を伺う。

答市長 食料自給率は、食料の安定供給や食料安全保障の観点から重要であると認識している。

また、国産農産物の消費拡大、輸入量の多い麦・大豆や飼料用米の生産拡大が有効であると考えている。

市民や飲食店等に新鮮な川越産農産物を提供できるよう地産地消の取り組みを推進するとともに、国の経営所得安定対策を活用し、麦や大豆、飼料用米の生産拡大を推進するなど、食料自給率の向上に取り組んでいく。

聞農業振興

聞川越シャトル利便性向上



日本共産党 **柿田 有一** 

人のつながりを広げて 30

問地域に出て知り、一緒に仕事をして理解し共感することで心地よい市政に近づくと感じる。地域で健康に暮らすため、人々のつながりを市はどう考えるか。

答福祉部長 今後、85歳以上の人口の増加が見込まれており、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進、健康寿命の延伸に向けた取り組みが重要である。今後も医療・介護関係者のネットワークの構築および資質の向上に努めるとともに、市民が自ら積極的に健康づくりや介護予防に取り組めるよう、あらゆる機会を捉えて情報を発信していく。市としても、人と人、人と地域のつながりを意識し、より一層の取り組みを進めていく。

聞医療介護地域のつながり **聞**鶴ヶ島駅西口の整備

みんなで守ろう「三ない運動」

**議員は有権者に
寄付を贈らない！**

**議員から有権者への
寄付は受け取らない！**

**有権者は議員に
寄付を求めない！**

公職選挙法により、議員の寄付行為は禁止されています。市民の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いします。例えば、次のような寄付が禁止されています。

- 地域の行事やスポーツ大会への飲食物の差し入れ、お祭りへの寄付や差し入れ
- 町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ、落成式・開店祝いの花輪
- 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝い・香典、入学祝い・卒業祝い、病気見舞い、葬式の花輪・供花



議場コンサート

11月27日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、川越を拠点として活動しているピアニスト（プロデューサー）の吉田太郎さんにより、『ノクターン 作品9-2』『ボレロ』の2曲を演奏していただき、議場を盛り上げていただきました。



議場で演奏を行った吉田太郎さん

編集後記

第5回定例会では43件の議案が上程され多くの議員が議案質疑を行いました。その中でも市立中学校の部活動の地域連携や地域移行を進める基金を県内で初めて設置する議案については活発な議論が交わされました。条例は可決され、これから子どもたちの部活動をサポートする体制づくりが始まります。議会としても引き続き注視してまいります。今後も市民の皆さまに分かりやすく身近に感じていただける紙面づくりに努めてまいります。

(加藤 みなこ)